

# きほく人奮闘記



ほんだ りょうすけ  
**本田 亮介 さん**

新たに林業を始めようとしている人を支援する事業「緑の雇用」。就職活動中にその事業を知った本田亮介さんは、技術も何もない未経験の人でも、一から林業を学ぶことができるという点に興味を惹かれ、林業の道を進む決意をしました。

そして、高校生の頃まで住んでいた愛媛県で就職したいと考えた本田さんは、県内の協会に登録。その協会の紹介で、当時住んでいた大分県から鬼北町へと移住してきました。

「最初は山を歩くだけでも大変だった」という本田さんですが、今では山での作業にも慣れ、現在は伐倒(木を倒すこと)の作業を中心に行っています。しかし、簡単な作業の中でも大きなケガを伴うことがある林業という仕事。「どんなに慣れてきても、いつもケガに対する怖さを意識することは忘れません」と、本田さんは真剣な表情を浮かべていました。

「自分が思ったとおりに木が倒せたときは嬉しい」と、その魅力を笑顔で話す本田さんですが、実際に林業に携わるまでは「正直、しんどいかなという気持ちがあった」と言います。しかし、今では林業の面白さや魅力を肌で感じ、「これからも続けていきたい」と力強い言葉で話していました。林業を始めてから約1年。一人前になるには数年かかると言われているこの世界で、「いつかはどんな仕事もこなせるようになりたい」と、本田さんは目を輝かせながら意気込みを語っていました。

◆ 休館日 月曜日

◆ 入館料 無料

◆ 場所 近永南町バス停前

◆ 開館時間

10時～13時 14時～17時

☎ 0895-45-0813

問 鬼北町商工会

(宇和島市)

カラフル会 沢田勝美

小物) & 絵手紙展

裂織(タペストリー・

3月15日(火)～4月3日(日)

(延川)

谷口 文明

(伊予つばき協会)

つばき展

3月8日(火)～3月13日(日)



## 編集後記

▼愛媛県広報コンクールの町広報誌部門で、昨年同様、佳作を受賞することができました。さらに今年は、1枚写真の部門で、入選を受賞することができました。この結果に、信じられない気持ちと嬉しさ、そしてホッとした安心感とさまざまな感情が入り混じっています。▼いつも快く取材を引き受けてくださる方々、イベント等でカメラを向けても嫌な顔一つせず受け入れてくださる方々、そしてこの広報誌を読んでくださる方々、皆さんのおかげで今回の賞を受賞することができました。本当にありがとうございます。皆さんの温かい言葉に励まされながら、より良い広報誌作りを目指して一層精進していきたく思います(業)

## 人口と 1/31現在

### 世帯数 ( )内は前月比

人口	10,952人	(-21)
男性	5,146人	(-11)
女性	5,806人	(-10)
世帯数	5,062世帯	(-4)

※外国人住民は含んでおりません。